

注目ライダー直前インタビュー

YAMAHA BLU CRU RACING TEAM TAKA

IA2 #1

中島 漱也選手

「ゼッケン1が誰よりも速い
1番の走りをお見せします!!」

ゼッケン1を付けて開幕戦を迎えた新チャンピオン。昨シーズン、横澤選手とのタイトル争いは、本当に見応えがありました。去年を振り返ってもしっかりと速いレースでしたね?

横澤さんとはすごく仲が良くって、だからこそ、レースでは本気でやり合おうってお互い話してたんです。去年この第2戦で初めてパーフェクト優勝を飾ってランキングトップをキープ出来ていたのに、2日目の第3戦は雨で全然ダメで逆転されて…。第4戦SUGOで一気に差を付けられた…。

はい。ヒート1は2位まで追いつけたけど、ヒート2はスタート前に大雨が降って荒れたコンディションに対応出来なくて、何度も転んで最後は完全に心が折れてレースを投げ出してしまった。横澤選手は1-1で、ランキングポイントも一気に差が開いた。

横澤さんの強さが自分になんて痛感して、でもあの時の悔しさで自分も強くなれた気がします。

第5戦の北海道はバチバチのマッチレース。

ヒート1は逆転されたけど、ヒート2は打ち負かすことが出来た。それが第8戦地元関東での3ヒートパーフェクトVに繋がった??

そうですね。シーズン後半はチャンピオンを獲れるライダーになれるという自覚を持ってレースが出来たし、思い通り結果も付いてきて、タイトルを手にすることが出来ました。シーズンオフはどう過ごしていましたか??

ジェイさんやヤマハの薦めもあって、更にレベルアップするためにニュージーランド選手権に参戦してきました。向こうでは表彰台にも立ったけど、怪我もあった?? 先日の発表会のときも右手にテーピングしていましたよね??

海外でのレースは初めてだったし最初はコース配分やコースコンディションに戸惑ったけど、自分の強みを出せばイケるという手応えを感じ始めていた時にクラッシュ。せっかく来たんだからと思って一応最後のレースも走りましたが、無理して怪我を悪化させることは避けたいし、最終的に止める判断をしました。右手親指の骨折?? 大怪我じゃないですか。完治出来たの??

8割くらいかな。指先の骨折より付け根の捻挫が質が悪くて、まだ痛みがあるんです。今回30分のヒートはぶっつけ本番になっちゃうから正直やってみたいと分からないんですが、レースになれば痛みなんて感じなくなると思うんで大丈夫です。開幕から厳しい戦いになりそうですが、目標はどの辺りに??

シーズンを通じての目標は、ずっと自分の中の夢だった海外に出るためのステップを作り上げること。それまではワフワした目標だったけど、ゼッケン1を付けて、自分の立ち位置やそのためにやるべきことが明確になったと感じています。

HSR九州は相性のいいコースだし、チャンピオンらしい走りを期待して大丈夫ですね!!

もちろん。スピードレンジが高くてジャンプも多くて、ボクにとっては全日本の会場の中でここが1番走って楽しいコース。今回初めて観戦される方には、ゼッケン1が誰よりも速いってところを見て欲しいし、それとどうしよう、これも言っちゃおうかな。セッション毎のベストタイムでジェイさんと1秒差以内…を今シーズンの目標に据えています。達成出来なかったら、なんだ違いじゃんって言うてくれていいし、たくさん応援をもらって、みなさんと楽しみを分かち合えたらいいなって思ってます。

地元九州のライダーに熱か応援よろしくたい!!

90年代に大活躍した光安鉄美さんや2003年に現在のIA2クラスでチャンピオンに輝いた溝口哲也さん。これまで数々の名選手を輩出してきた九州ですが、着実に若手も育っているし、次のスター候補もスタンバイ中です。モトクロスって、土の上をバイクで走るだけでも楽しいんですが、コースサイドの応援と一体になって盛り上げられるレースは面白さが何倍も増幅します。ライダーの走りが感動を呼び、観客の声援が更にレースをエキサイトさせて盛り上げる。地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

というわけで応援して欲しい地元ライダーですが、ライムグリーンカワサキのエース能塚智寛選手(♯5)が、現在は関西に居を移していますが福岡県小郡市の出身です。また佐賀からは古賀翼選手(♯28/ホンダ)が社会人ライダーとして地元大会にスポット参戦。今年も最高峰クラスにチャレンジします。是澤翔選手(♯39/ホンダ)も仕事をしながら地元大会にスポット参戦するライダー。お父さんと二人で始めたモトクロス。九州選手権のIB Openクラスでチャンピオンとなり、IA昇格を果たしました。現在は宮崎県日向市で医療機器の製造に従事しながら、地元大会へのスポット参戦を楽しみに練習を重ねてきたそうです。

IA2クラスでは、なんと言っても森 優介選手(♯16/ホンダ)に大注目。地元も地元、なんとお隣菊池市出身のライダーです。現在は栃木県で自動車関連部品の開発に携わっているそうで、事前に1300kmの距離を自走してマシンを選び、飛行機で戻って仕事をした後今大会参戦のためにまた飛んで来たとのこと。レースが終わったらそのまま自走で栃木に戻るんだそうです。A級2年目のルーキー今岡駿太選手(♯35/カワサキ)は宮崎県都城出身で、この春高校を卒業。現在は所属チームの近く東大阪市に移り住んで、練習とトレーニングの日々を過ごしているとのこと。そして右のインタビューに登場してくれた臺 琉斗選手(♯38/ホンダ)は福岡からエントリーして来た16歳のライダーです。

LMXクラスでは、親子三人での全日本参戦で話題となったママさんライダー高原 央選手(♯20/カワサキ)が今年も旦那さんとお子さんの声援を受けながら福岡からエントリーしてくれています。

IB OPENクラスには6名の九州勢がエントリー。更に沖縄のライダーが4人。そうかと思えば北海道から5名の選手が遠征参戦しています。観戦ポイント決まったらまずプログラムをチェックして、地元ライダーには特に熱い応援をお願いしませう。

VOICE CONTROL
レース直前、注目ライダーからの一言メッセージ

IA1 #1 ジェイ ウィルソン選手

日本のライダーたちも確実にレベルアップしていて勝つのは簡単じゃない。

今シーズンはポイント制度が変わってより難しいシーズンになる。

だからこそファンによりエキサイティングなレースを見せられると思うし新しいチャレンジが自分を奮い立たせてくれると思っています!!

IA1 #5 能塚 智寛選手

地元での初戦+シーズン7戦しかないから絶対に落とせないという緊張感の中

海外ライダーにレベルが低いとは思われないし

お客さんが現地に来て良かったと思ってもらえる走りを見せます!!

IA1 #28 古賀 翼選手

チームの後輩も育っているし九州のライダーたちに

挑戦し続ける姿、結果以上にやり切る背中を見せたいと思っています。

IA1 #39 是澤 翔選手

自分は仕事しながら地元大会だけのスポット参戦ですが

1ポイントでも多く取れるようレースを楽しめればと思っています。

IA2 #16 森優介選手

1300kmの距離を移動しての地元開幕。スタートしたらもちろん「全開」です!!

IA2 #35 今岡駿太選手

シーズンオフいい練習が出来て自分の中では自信がある。

地元なのでまずはトップ10。チャンスがあれば表彰台を狙って行きます!!

LMX #22 高原 央選手

いつまでも怪我なく楽しくがモットーです。

息子と出たかったけど今年はジュニアクラスがなくて残念!! 来年こそは!

それとチーム監督溝口さんの会社

「味の和光」のおごりお出汁は本当に美味しいからオススメです!!

from DIRT to DIRT (泥んこ取材記)

「タイのレースに行ってきます!」

そもそものきっかけは90年代に日本でも開催されたアジア選手権の取材でした。それまでもアメリカやヨーロッパ、世界のモトクロス取材しに出かけていましたが、アジアのレースも面白そうと出かけてみたのがタイ。なんたって暑い国ですからね、こんな猛暑の中でホントにレースが出来るのってまずはそこにびっくり。当時はスーパークロス形式のスプリントレースが主流だったんですが、テクニカルなSXコースだと、日本のトップライダーでも簡単には勝てないくらいレベルが上がっていたんです。

何年か通っているうちにライダーや関係者にも友達が出来て、彼らはこぞで親日化。やがて日本のレースにチャレンジしたいというライダーが出始めて、それをアテンドというか、来日遠征のお手伝いをするようになりました。

ここ数年はタイのジュニア選手が日本のレースに挑戦したいと来るようになって、そのお手伝いをしていたら、今度は自分たちのホスト大会に来てくれと招待を受けたんです。それが去年の2月。向かった先はメコン川を挟んでラオスとの国境に接するムクダハーンという町。「今年は4月18日と20日の2DAYS開催だ。必ず来いよ」と連絡が来て、この開幕戦が終わったら東京にトンボ帰りにして、格安航空でバンコクに向かいます。バンコクからムクダハーンまでは陸路7時間。東京〜熊本1200kmを思えば全然近い距離です。

金曜日がタイ選手権の第4戦、日曜日の第5戦は同じ町の別のコースが舞台になるとか。タイのモトクロス熱いんです。そしてその翌週行われる全日本第2戦SUGO大会には、アランチャイ君という15歳のライダーがまたやって来ます。タイのジュニアクラスでは敵なしの強さ。でも日本のキッズの方が速いから、なんとか日本で勝ちたいとアランチャイ君。埼玉のチーム鷹さんが受け入れ先となって、第3戦関東大会にも出場します。去年秋の関東大会と最終戦SUGOには総勢10人くらいでやって来たタイチーム。第2戦SUGOは大人が2人同行するけど、次の関東大会はアランチャイ一人で行くからヨロシクねって…。どうです、タイのモトクロスも熱いでしょ??

ヨーロッパの世界選手権も行きたいしもちろんネイションズにも。今年も忙しいシーズンがスタートしました。

MXING & MC Square 木田 淑



注目ライダー直前インタビュー

★MOTION RACING★

IA2 #38

臺 琉斗選手

「今日が全日本デビューやけん
名前を覚えて欲しいです!!」

臺と言う字でダイ君...でいいんだよね??

はい。臺 琉斗(リュウト)。福岡県遠賀郡遠賀町生まれの16歳で、4月から高校2年生になりました。

ゼロ番台じゃないけどルーキーライダーなんですよ??

去年まで国際B級の一つの国内A級クラスで走ってたんですが、モトクロス全国大会で優勝してIA2クラスに昇格出来ました。初めての全日本参戦をいきなり国際A級でスタートさせる...??

はい。そうです。

当たり前だけど緊張してる...よね??

今までIAの選手と一緒に走れる機会があまりなくて、タイムアタック予選も30分のレースも初めてだし、国際B級で走ってないからフルグリッドの混戦もほとんど未経験。でも元々メンタルは強い方なんで、緊張というより楽しみの方が大きいですね。モトクロスを始めたきっかけは??

お兄ちゃんとお姉ちゃんが先にやってて、3歳くらいだと思うんですけど初めてバイクに乗せてもらって、6歳が初レース。チャイルドクラスのときに全日本で3回勝って、65、ジュニアクロスで九州選手権のチャンピオンになって、地方選手権のチャンピオンも2階級特進出来るんで、国内B級を飛ばして国内A級でフルサイズの250ccに乗り始めた感じです。

えっ、それじゃフルサイズでのレースは今年が2年目ってこと??

いえ、NAに昇格したのは中3の時、でもシーズン前に足を骨折しちゃって、その年は最終戦しか出来なかったんです。あつ、だから実際は2年目...な感じですね(笑)。

高校2年生ってことは、学業との両立も大変だと思うけど??

福岡の沖学園に通っているんですが、実はモトクロス部に籍を置いていて、レースや事前合宿での遠征を公欠にしてもらえます。IA1の能塚智寛選手やIA2でチャンピオンになった古賀太基さんが先輩です。

すごい!! モトクロスをスポーツとして認めてくれてるんですね。両先輩以外で憧れのライダーは誰??

IA1の横山遙希選手です。あの体格で450のマシンを目一杯捻っつてもすごくアグレッシブじゃないですか。ずっと海外のレースにもチャレンジしてるし、努力のレベルが違うと思うけど、僕も身長はまだ小さい方なんでいつも参考にさせてもらってます。ライバルは??

去年IA2クラスにデビューした吉田琉雲君です。彼とは同い年でずっと同期。ぼくは怪我で1年遅れたけど、琉雲君去年4位とか入ってるんですね。ジュニア時代から仲が良くってずっと二人で競い合ってたので、またバトルが出来るのがすごく楽しみです。地元での全日本デビュー、ズバリ目標は??

今年からポイント制度が変わったけど、去年は15位で1ポイントだったので、まずは15位。もちろん予選通過が条件だけど、走り慣れたコースだし、とにかく思い切りのいいレースをします。

地元のお客さんに応援して欲しいよね??

怪我した後リハビリでお世話になった華里整骨院の門司先生にいい結果を報告したいし、将来日本のトップライダーとして海外で活躍出来るようになるんで、名前を覚えて欲しいんです。ぼくも初めての全日本。いろんな人と話をしたいけん、走っとる時もパドックにおるときも、声かけてください!!



オフロード体験走行会開催
モトクロス全国A級ライダー
古川 寛店長が丁寧に
わかりやすくレクチャーします!!

本日、ブース出店しています。
ツーリングやオフ体験走行会など
イベントの案内を用意しました。
休憩を兼ねて
皆さん気軽にお立ち寄りください!!

〒841-0046
佐賀県鳥栖市真木町1984-1
営業時間:10:00~19:00
定休日:毎週火曜日、第2、第4水曜日
TEL:0942-50-5681



応援宜しくお願いします

お問い合わせ 093-246-1768